



## 2021年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月14日

上場会社名 株式会社シー・エス・ランバー 上場取引所 東  
 コード番号 7808 URL <https://www.c-s-lumber.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中井 千代助  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木 正裕 (TEL) 043-213-8810  
 四半期報告書提出予定日 2021年1月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年5月期第2四半期の連結業績(2020年6月1日~2020年11月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第2四半期	7,438	△0.5	609	15.5	574	14.3	388	30.5
2020年5月期第2四半期	7,478	—	527	—	502	—	297	—

(注) 包括利益 2021年5月期第2四半期 409百万円(32.2%) 2020年5月期第2四半期 309百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第2四半期	213.48	211.77
2020年5月期第2四半期	164.03	163.21

(注) 当社は、2019年5月期より決算期(事業年度の末日)を5月31日に変更いたしました。そのため、2020年5月期第2四半期(2019年6月1日から2019年11月30日)と、比較対象となる2019年5月期第2四半期(2018年12月1日から2019年5月31日)の期間が異なるため、2020年5月期第2四半期における対前年同四半期増減率については記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年5月期第2四半期	14,344	3,656	25.5
2020年5月期	14,625	3,335	22.8

(参考) 自己資本 2021年5月期第2四半期 3,656百万円 2020年5月期 3,335百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2021年5月期	—	0.00	—	—	—
2021年5月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年5月期の連結業績予想(2020年6月1日~2021年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	15,410	△1.0	1,089	1.9	1,042	1.6	640	0.4
								352.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(注) 連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありません。なお、特定子会社には該当しませんが、連結子会社でありました株式会社CLCコーポレーションは、2020年6月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年5月期2Q	1,821,600株	2020年5月期	1,818,300株
② 期末自己株式数	2021年5月期2Q	49株	2020年5月期	49株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年5月期2Q	1,819,542株	2020年5月期2Q	1,815,300株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2021年1月27日(水)に開催予定の、機関投資家・アナリスト向け説明会において配布いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
3. その他	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大により大きく減速し、緊急事態宣言解除後は、感染拡大防止策と経済活動との両立が図られ、個人消費や企業の生産など一部に持ち直しの動きが見られたものの、世界的な感染拡大や、国内での再拡大等、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属する住宅関連業界におきましても、住宅ローン金利が引き続き低水準で推移しているものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、新設住宅着工戸数は、前年同期比マイナスの状況が続いております。また、木材価格の動向といたしましては、北米市場のおう盛な住宅需要の高まりによるツーバイフォー材をはじめとする米加材の製品価格が大幅な値上がりとなると共に、欧州材、国産材についても価格上昇の傾向がみられます。

このような状況のもと、当社グループは「中期経営計画2022」で掲げた成長基盤整備に継続して取り組むことで、さらなる生産効率・配送効率の向上を進めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,438百万円(前年同四半期比0.5%減)、営業利益は609百万円(同15.5%増)、経常利益は574百万円(同14.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は388百万円(同30.5%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### ① プレカット事業

当セグメントにおきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による既存取引先からの受注が低迷する中、在来部門・ツーバイフォー部門とともに新規取引先の開拓に注力しましたが、在来部門は、出荷棟数2,219棟(前年同四半期比9.7%減)、出荷坪数78千坪(同6.3%減)、ツーバイフォー部門は、出荷棟数701棟(同0.6%増)、出荷坪数35千坪(同3.6%減)となりました。

損益面では、木材価格高騰が仕入れに与える影響が限定的だったなか、歩留り追及による材料コストの削減に加えて、生産効率、配送効率の改善に取り組みしました。

その結果、売上高は6,007百万円(前年同四半期比2.9%減)、セグメント利益は353百万円(同5.3%増)となりました。

#### ② 建築請負事業

当セグメントにおきましては、受注活動に注力することで完工棟数は85棟、うち大型木造施設2棟となり、売上高は1,391百万円(同0.5%増)、セグメント損失は9百万円(前年同四半期は42百万円のセグメント損失)となりました。

#### ③ 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、主力としております保育所、介護施設向け賃貸施設により安定した賃料を維持しております。また、2021年4月開所予定の2つの保育所施設からの礼金収入と賃料収入もありました。

その結果、売上高は298百万円(同9.5%増)、セグメント利益は230百万円(同14.4%増)となりました。

#### ④ その他事業

当セグメントには、不動産販売事業を区分しております。

不動産販売事業におきましては、販売活動に注力し、建築条件付土地分譲6区画、付随する戸建て住宅3戸を引き渡しました。

その結果、売上高は232百万円(同133.7%増)、セグメント利益は13百万円(同73.8%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて280百万円減少して14,344百万円となりました。これは主に、保育所賃貸施設の取得に注力し、賃貸不動産(純額)が222百万円増加したものの、現金及び預金が307百万円、受取手形及び売掛金が126百万円減少したことによるものであります。

また、負債の残高は、前連結会計年度末に比べて602百万円減少して10,687百万円となりました。これは主に、社債400百万円、1年内償還予定の社債100百万円増加したものの、長期借入金409百万円、1年内返済予定の長期借入金281百万円、支払手形及び買掛金181百万円減少したことに加え、未払法人税等が68百万円減少したことによるものであります。

純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて321百万円増加して3,656百万円となりました。これは主に、配当金の支払いによる減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益計上によって利益剰余金が増加したことによるものです。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の四半期末残高(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ328百万円減少し、1,949百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は426百万円(前年同四半期は554百万円の獲得)となりました。これは主に、法人税等の支払額216百万円、仕入債務の減少額181百万円、未払消費税等の減少額68百万円等の減少要因があったものの、税金等調整前四半期純利益575百万円、減価償却費203百万円、売上債権の減少額126百万円等の増加要因があったことによるものであります。

投資活動の結果使用した資金は313百万円(前年同四半期は100百万円の使用)となりました。これは主に、不動産賃貸事業における保育所賃貸施設の新規取得を中心として固定資産の取得による支出307百万円等の減少要因があったことによります。

財務活動の結果使用した資金は441百万円(前年同四半期は257百万円の使用)となりました。これは主に、社債の発行による収入500百万円、長期借入れによる収入271百万円、短期借入れによる収入280百万円等の増加要因があったものの、長期借入金の返済による支出961百万円、短期借入金の返済による支出313百万円、リース債務の返済による支出107百万円、長期未払金の返済による支出22百万円、及び配当金の支払額90百万円の減少要因があったことによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大の影響は不透明であるため、2020年7月15日に公表いたしました通期連結業績予想の修正は行っておりません。通期連結業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,312,513	2,004,842
受取手形及び売掛金	2,599,912	2,473,782
たな卸資産	1,067,027	1,105,498
その他	76,589	76,669
貸倒引当金	△7,198	△7,872
流動資産合計	6,048,844	5,652,920
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	981,796	936,453
土地	1,459,357	1,459,357
建設仮勘定	114	32,288
賃貸不動産(純額)	4,850,743	5,072,954
その他	696,802	637,860
有形固定資産合計	7,988,815	8,138,915
無形固定資産	152,167	137,593
投資その他の資産		
投資その他の資産	460,188	438,771
貸倒引当金	△24,566	△23,733
投資その他の資産合計	435,622	415,037
固定資産合計	8,576,605	8,691,546
資産合計	14,625,450	14,344,467

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,845,382	2,663,671
短期借入金	1,113,000	1,080,000
1年内償還予定の社債	—	100,000
1年内返済予定の長期借入金	701,012	419,599
未払法人税等	236,216	167,782
工事損失引当金	6,729	—
災害損失引当金	18,279	3,114
その他	1,188,026	1,152,872
流動負債合計	6,108,648	5,587,039
固定負債		
社債	—	400,000
長期借入金	4,178,198	3,768,973
完成工事補償引当金	56,083	66,366
役員退職慰労引当金	144,568	146,393
退職給付に係る負債	150,811	158,820
資産除去債務	4,711	4,709
その他	647,008	555,515
固定負債合計	5,181,381	5,100,778
負債合計	11,290,030	10,687,818
純資産の部		
株主資本		
資本金	522,892	524,268
資本剰余金	308,336	309,712
利益剰余金	2,445,918	2,743,445
自己株式	△64	△64
株主資本合計	3,277,082	3,577,362
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60,174	86,418
繰延ヘッジ損益	—	△5,071
為替換算調整勘定	△1,837	△2,059
その他の包括利益累計額合計	58,337	79,286
純資産合計	3,335,420	3,656,648
負債純資産合計	14,625,450	14,344,467

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年6月1日 至2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年6月1日 至2020年11月30日)
売上高	7,478,351	7,438,133
売上原価	5,881,092	5,737,178
売上総利益	1,597,258	1,700,954
販売費及び一般管理費	1,069,828	1,091,751
営業利益	527,430	609,203
営業外収益		
受取利息	435	427
受取配当金	3,680	3,855
受取賃貸料	18,081	19,951
受取保険金	—	10,134
その他	13,513	9,771
営業外収益合計	35,711	44,139
営業外費用		
支払利息	46,161	36,424
社債発行費	—	14,119
賃貸費用	10,728	10,223
その他	3,583	18,105
営業外費用合計	60,473	78,873
経常利益	502,668	574,469
特別利益		
固定資産売却益	—	614
受取保険金	—	2,805
特別利益合計	—	3,420
特別損失		
固定資産除却損	24,321	—
災害による損失	2,255	1,994
特別損失合計	26,576	1,994
税金等調整前四半期純利益	476,092	575,895
法人税、住民税及び事業税	167,280	154,770
法人税等調整額	11,044	32,686
法人税等合計	178,324	187,456
四半期純利益	297,767	388,439
親会社株主に帰属する四半期純利益	297,767	388,439

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益	297,767	388,439
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,150	26,243
繰延ヘッジ損益	—	△5,071
為替換算調整勘定	△329	△222
その他の包括利益合計	11,820	20,949
四半期包括利益	309,588	409,389
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	309,588	409,389

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	476,092	575,895
減価償却費	200,043	203,629
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	9,312	△159
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7,064	—
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	10,045	△6,729
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	4,006	10,282
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△4,166	1,825
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,254	8,009
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△19,638
受取利息及び受取配当金	△4,115	△4,282
支払利息	46,161	36,424
固定資産売却損益 (△は益)	—	△614
固定資産除却損	24,321	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△16,335	126,908
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△246,620	△38,471
仕入債務の増減額 (△は減少)	168,417	△181,711
未払消費税等の増減額 (△は減少)	18,252	△68,143
その他	94,624	32,138
小計	779,230	675,362
利息及び配当金の受取額	3,733	2,176
利息の支払額	△43,247	△34,528
法人税等の支払額	△185,556	△216,050
営業活動によるキャッシュ・フロー	554,160	426,960
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△31,375	△350
定期預金の払戻による収入	31,125	—
固定資産の取得による支出	△113,816	△307,264
固定資産の売却による収入	—	614
投資有価証券の取得による支出	△3,675	△2,099
貸付けによる支出	△500	△400
貸付金の回収による収入	19,398	1,220
その他	△2,062	△5,070
投資活動によるキャッシュ・フロー	△100,906	△313,350
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
社債の発行による収入	—	500,000
短期借入れによる収入	133,002	280,000
短期借入金の返済による支出	△107,000	△313,000
長期借入れによる収入	37,000	271,000
長期借入金の返済による支出	△157,087	△961,638
リース債務の返済による支出	△102,694	△107,402
長期未払金の返済による支出	△21,076	△22,264
ストックオプションの行使による収入	—	2,752
配当金の支払額	△39,869	△90,856
財務活動によるキャッシュ・フロー	△257,725	△441,410
現金及び現金同等物に係る換算差額	△329	△222
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	195,198	△328,023
現金及び現金同等物の期首残高	1,714,161	2,277,366
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,909,360	1,949,343

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,756,490	1,350,021	272,505	7,379,017	99,333	7,478,351	—	7,478,351
セグメント間の内部売上高 又は振替高	429,900	34,817	600	465,318	—	465,318	△465,318	—
計	6,186,390	1,384,839	273,105	7,844,335	99,333	7,943,669	△465,318	7,478,351
セグメント利益又は損失(△)	335,487	△42,571	201,233	494,149	7,581	501,731	25,699	527,430

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間の取引消去34,620千円、未実現利益の調整額△8,924千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,580,905	1,326,179	298,927	7,206,012	232,120	7,438,133	—	7,438,133
セグメント間の内部売上高 又は振替高	426,671	65,523	—	492,195	—	492,195	△492,195	—
計	6,007,576	1,391,703	298,927	7,698,207	232,120	7,930,328	△492,195	7,438,133
セグメント利益又は損失(△)	353,184	△9,376	230,218	574,026	13,179	587,205	21,997	609,203

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間の取引消去27,911千円、未実現利益の調整額△5,639千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(子会社の設立)

当社は、2020年11月16日開催の取締役会において、以下のとおり子会社を設立することを決議し、2020年12月1日付で子会社2社を設立いたしました。なお、株式会社シー・エス・不動産リースの資本金は、当社の資本金の額の100分の10以上に相当するため、当該子会社は、当社の特定子会社に該当いたします。

#### 1 設立の目的

当社グループは、プレカット事業を中心として、木造建築物の建築や保育所等の賃貸、不動産の販売など木造建築物のトータルサービス会社として事業を拡大してまいりました。将来、人口・世帯数の減少による住宅需要の低下などが予測されておりますことから、その対策といたしまして子会社2社を設立いたしました。

木造戸建て住宅を一般消費者へ直接提案する機会の拡大を図ることを目的として、不動産分譲事業に特化した子会社を設立いたしました。会社設立後、宅地建物取引業の許可を取得し、その後、子会社(株式会社シー・エス・ホーム)の不動産販売事業を吸収分割する予定です。

また、不動産賃貸事業を強化することを目的として、不動産賃貸事業に特化した子会社を設立いたしました。

#### 2 設立する子会社2社の概要

① 名称	株式会社シー・エス・リアルエステート	株式会社シー・エス・不動産リース (注)
② 所在地	千葉県千葉市花見川区幕張本郷一丁目16番3号	千葉県千葉市花見川区幕張本郷一丁目16番3号
③ 事業の内容	不動産の売買及び仲介	不動産の賃貸
④ 資本金	10,000千円	100,000千円
⑤ 設立の時期	2020年12月1日	2020年12月1日
⑥ 出資比率	当社100%	当社100%

(注) 特定子会社であります。

## 3. その他

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## 1 生産実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
プレカット事業	5,826,764	5,583,225
建築請負事業	—	—
不動産賃貸事業	—	—
その他事業	—	—
合計	5,826,764	5,583,225

- (注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。  
2. 金額は、販売価格によっております。  
3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 2 受注実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
プレカット事業	6,106,226	2,199,252	5,808,455	2,188,094
建築請負事業	1,735,295	937,344	1,589,646	791,231
不動産賃貸事業	—	—	—	—
その他事業	—	—	—	—
合計	7,841,521	3,136,596	7,398,102	2,979,326

- (注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 3 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
プレカット事業	5,756,490	5,580,905
建築請負事業	1,350,021	1,326,179
不動産賃貸事業	272,505	298,927
その他事業	99,333	232,120
合計	7,478,351	7,438,133

- (注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。